

宮城県考古学会連絡紙

第66号

2016年4月29日発行

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1

東北大学大学院文学研究科考古学研究室気付 宮城県考古学会事務局

平成28年度

宮城県考古学会総会・研究発表会

特集『復興関係調査で拓かれた地域の歴史 2 南三陸
地域の中世社会—新井田館跡を中心に—』

平成28年度宮城県考古学会総会、研究発表会は、下記の日程・テーマで開催されますので、皆様ご参集ください。

日時:5月15日(日) 10:00~15:50

場所:仙台市博物館 ホール

(当日の駐車は特別展開催中につき、混雑が予想されるためできません。地下鉄東西線、国際センター駅をご利用ください。)

参加費:参加費・資料代無料

主催:宮城県考古学会

共催:宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、仙台市博物館

目的:

宮城県などの被災地では、沿岸部を中心に空前の規模の震災復興事業が進められ、それに伴う埋蔵文化財調査もかつてない規模で進められてきました。これらの復興事業関係調査では、歴史を考えていく上で、貴重な資料が得られてきています。調査や整理の完了までには多くの時間を要しますが、調査の成果をとりまとめて、地域での歴史研究や生涯学習事業、文化財保護事業などに活用していくことが、大きな課題であると思われます。

宮城県考古学会では、復興事業に伴う調査の成果を議論していく機会を作っていきたいと考えてきました。今回の研究発表会では、昨年度に引き続き、東日本大震災復興事業関係調査に関わる特集を企画します。調査成果をもとに、広く意見交換する機会を持ち、調査成果の取りまとめに資することを目指したいと思います。被災地の歴史をより豊かに描き出し、地域の復興・再生のために、少しでも寄与することができれば幸いです。

また、会誌において論文等の投稿をいただいた執筆者から、研究成果の発表を頂き、成果の共有と情報交流の活性化を図ります。その他、昨年より編集事業をすすめてきた、遺跡に埋もれた自然災害の痕跡を広く一般の方にわかりやすくお知らせする『大地からの伝言 宮城の災害考古学』を刊行します。

【総会】

9:30 受付

10:00~10:50 総会

対象:宮城県考古学会会員

①2015年度事業報告

②2015年度収支決算報告・監査報告

③2016年度事業計画(案)

④2016年度収支予算(案)

⑤役員改選

【研究発表会】

○特集『復興関係調査で拓かれた地域の歴史2 南三陸地域の
中世社会—新井田館跡の発掘調査成果—』

(成果報告1本45分、コメント3本各15分)

11:00~11:05 特集 趣旨説明

11:05~11:50 復興事業関係の成果報告

「南三陸町新井田館跡の発掘調査成果」

宮城県教育委員会 村上 裕治氏

昼食(70分)

13:00~13:45 コメント

「宮城県内の城館からの新井田館跡の位置づけ」

宮城県考古学会 佐藤 信行氏

「朝日館跡からみた新井田館跡」

宮城県考古学会 田中 則和氏

「県内城館研究の成果から」

東北学院大学 七海 雅人氏

13:45~14:30 討論・意見交換

○研究発表(2本、各25分発表・5分質疑)

14:40~15:40

「東北地方の縄文時代晩期前半における岩版の生と性」

鹿又 嘉隆氏

「陸奥国府域における掘立柱廂付建物の特質」 高橋 透氏

15:40~15:50 閉会行事

【懇親・交流会】皆様の御参加をお待ちしております。

会場:「串鳥」仙台駅西口店

開始時間:17:30

会費:一般4,000円 学生3,000円

(要申込み・当日申込み可)

[連絡先]宮城県考古学会 企画幹事会

福山宗志 ※個人情報につき連絡先削除

撮影内藤瓦調査カード資料の寄贈

佐々木茂植氏所蔵の「撮影内藤瓦調査カード資料」は、県内の古代瓦研究にとって重要な意義を持つことから、内藤政恒瓦資料研究会により『宮城考古学』第14・15・17号でその全容が公開されました。このたび、佐々木氏が本資料を学習院大学史料館に一括寄贈されましたので、お知らせいたします。

博物館 展覧会・イベント等情報

【仙台市博物館】

★特別展「黄金のファラオと大ピラミッド展」

～エジプトの至宝「黄金のマスク」が仙台へ！～

会期 4月22日(土)～6月26日(日)
開館時間 9:00～16:45(入館は16:15まで)
休館日 毎週月曜日(祝日・休日の場合は開館)
※5月2日(月・祝)は開館
祝日・振替休日の場合は開館
観覧料金 一般1,500円、高校・大学生1,200円
小・中学生800円 ※10名以上の団体は、当日料金より各100円引き

●関連行事

①記念講演会

5月21日(土) 13:30～15:00
「国立カイロ博物館の至宝～展覧会の見どころ」
講師:河合 望 氏
(金沢大学国際文化資源学研究中心客員准教授)
申し込みが必要です。

②展示解説

5月11・25日、6月8日
いずれも水曜日で、13:30～14:00
講師:当館学芸員 申し込み不要

【仙台市地底の森ミュージアム】

★企画展「地下鉄沿線の遺跡」

4月15日(金)～6月19日(日)

●関連行事

①ギャラリートーク

日時 平成26年5月7日(土) 13:30～15:30
集合場所 企画展示室
講師 当館職員
申込み 不要

②講演会

「地下鉄沿線の遺跡について」
日時 平成26年5月21日(土) 13:30～15:30
講師 仙台市教育委員会 文化財職員
申込み 5月14日(日)まで受け付け

【仙台市縄文の森広場】

★ミニ企画展春「縄文人の精神生活―縄文人と墓―」

4月22日(金)～6月26日(日)

●関連イベント

①ギャラリートーク

日時 5月8日(日) 11:00～11:30
※館スタッフがミニ企画について分かりやすく説明します。
入館料が必要となります。

★縄文春まつり

5月5日(木・祝) 10:00～15:00

縄文食の試食体験など春まつりだけの特別なイベントを体験できます。参加無料・申し込み不要

【東北歴史博物館】

★春の体験イベント「わくわく体験見本市 2016」

5月15日(日) 9:30開館

「勾玉づくり」「砂金とり」「博物館ウラ側探検」「拓本とり」などが体験できます。「勾玉づくり」「砂金採り」は材料費(300円)がかかります。

★多賀城跡「史跡巡り」 各回土曜日 13:30～15:00 無料

- ①廃寺跡コース:5/8、6/12、7/10、8/14、9/11、10/9
- ②政庁跡コース:5/22、6/26、7/24、8/28、9/25、10/23

【奥松島縄文村歴史資料館】

毎月、各種イベントが開催されます。詳しくは同館WEB参照願います。

東日本大震災に関わる被災会員への会誌再配布について

本会では、東日本大震災により以前配布された会誌が使用できなくなったという会員の方に対し、必要とされる号の会誌を再配布します。ご希望の方は以下の必要事項を記入し、本会事務局または下記メール宛てにご連絡ください。

- ①氏名 ②東日本大震災で被災し、会誌の再配布を希望する旨 ③再配布を希望する号数 ④送付先住所 ⑤連絡先電話番号 ⑥希望送付時期

※送料は申し込み者負担で、在庫がある号に限ります。

※メールアドレス: info@m-kouko.net

情報・寄稿などをお寄せ下さい！！

発掘調査、学会、イベントなど考古学に関する情報、提言などをお寄せください。本会連絡紙のほか、Web サイトにて随時情報を掲載いたします。

本会 Web サイト(<http://www.m-kouko.net/>)

<連絡先> 柳澤和明(連絡紙代表幹事)

E-mail: info@m-kouko.net(宮城県考古学会)

会費の納入お願いいたします！！

5月15日の総会・研究発表会に今年度の会費と併せて納入願います。[担当]事務局